

桑名広域清掃事業組合資源循環センター ごみ処理施設整備運営事業

第4回管理運営協議会（令和4年11月）

コロナウイルス感染拡大防止のため、集合開催を中止し、代わりに委員の皆様へ資料配布を行い、意見を提出していただきました。

【委員からの主な意見に対する回答】

	ご意見	回答
1.	可燃ごみについては、中まで確認することができません。中には1/10000位の割合で発火原因になる物を入れる人間がいるのかと思います。何かいい方法があれば……。個々の自覚の問題だと思います。大事に至らず良かったと思います。	ご意見いただきありがとうございます。リサイクルの森としても、ごみ分別の重要性を訴えるべく啓発活動を継続してまいります。
2.	前回は意見しましたが、ごみ搬入車のスピードが出ていると思います。特に嘉例川～広見ヶ丘は狭い所ですので、注意して走行をお願いします。	前回は担当課へ報告いたしましたが再度、担当課へ報告し、当該区間は、小学生の通学路となっている旨を伝え交通マナーとスピードを遵守していただく様に担当課から収集運搬業者へ指導していただきました。
3.	設備の継続管理及び計画有る測定項目の管理値内での管理を引き続き願います。	拝承しました。安心、安全な施設の運営を継続してまいります。
4.	可燃、不燃ごみの発火の報告に対し、ごみ出しについて自治会として会員の方へ周知したいと思います。	啓発活動へのご協力ありがとうございます。リサイクルの森としても、ごみ分別の重要性を訴えるべく啓発活動を継続してまいります。

5.	リチウムイオン電池が原因と思われる発火事案が発生しているが、現在の製品にはリチウムイオン電池を取り外すことが困難な製品等も多く、それらの製品を住民は悪意なく不燃物として出している状況。リチウムイオン電池が使用されている製品を具体的にあげ、適切な処分方法を周知していく必要がある。	ご意見いただきありがとうございます。周知のための方法の一つとして、次回令和5年1月発行予定の運営ニュースでリチウムイオン電池について取り上げる予定にしています。
----	---	--